

かごしま市議会だより

2013 No.320

平成25年 2月 1日
 編集・発行 / 鹿児島市議会
 ☎099-224-1111(市役所代表)
 ☎099-216-1454(政務調査課直通)
 <鹿児島市議会ホームページアドレス>
<http://www.city.kagoshima.lg.jp/gikai/index.html>

第4回定例会

地域主権一括法の施行に伴う 条例制定等議案38件可決 平成23年度一般・特別・企業会計決算を認定



(昭和初期の電車)

よみがえ

甦る懐かしい記憶

走り出す新たな100年物語

～電車運行100周年記念“かごでん”登場～

～目次～

連載

市議会
あんなこんな 第5話～

「大正2年新春の話題」

6面

第4回定例会の概要、
 議決された主な議案の要旨

1面

個人質疑から

2～3面

決算審査から

4面

委員会から

4面

議案等に対する各会派等の
 表決態度

4～5面

議会からのお知らせ

4・6面

平成24年第4回定例会は、12月4日から12月25日までの22日間にわたって開かれました。

この定例会では、地域主権一括法の施行に伴う条例の制定および改正の件をはじめ、マリニア喜入など公の施設17施設の指定管理者を指定する件や、4種混合ワフチンの経費などを含む「平成24年度鹿児島市一般会計補正予算（第5号）」など議案62件を議決しました。

また、閉会中の継続審査の取り扱いとなっていた23年度一般会計、特別会計および企業特別会計の決算関係議案17件をいずれも議決しました。

議決された主な議案の要旨

- ▼公の施設の指定管理者の指定に関する件
 - ・マリニア喜入など17施設の指定管理者を指定するについて、地方自治法の規定に基づき、議会の議決を求めるもの
 - 《指定管理者を指定する17施設》
 - ・マリニア喜入、親子つどいの広場、吉田文化体育センター、吉田多目的屋内運動場、吉田運動場、桜島総合体育館、桜島溶岩グラウンド、桜島多目的広場、松元平野岡体育館、茶山ドームまつもと、松元平野岡運動場、松元せせらぎ広場、松元武道館、松元弓道場、喜入総合体育館、喜入総合運動場、喜入武道館
- ▼土地処分の件
 - ・星ヶ峯みなみ台の土地を処分するについて、議会の議決を求めるもの
- ▼工事請負契約締結の件
 - ・辻ヶ丘住宅31号棟新築本體工事
 - ▼工事請負契約締結の件
 - ・鹿児島市玉龍中学校特別教室棟新築本體工事
 - ・鹿児島市営住宅条例一部改正の件
 - ・瀬々申住宅5戸および三和住宅24戸がしゅん工するので、それぞれを市営住宅および更新住宅として設置するとともに、公営住宅法の規定に基づき、市営住宅等の整備および入居者資格に関する基準を定めるもの
 - ▼鹿児島市税条例一部改正の件
 - ・個人市民税における寄附金税額控除を拡充するもの
- ▼平成24年度鹿児島市一般会計補正予算（第5号）
 - ◎主な内容
 - ・児童福祉施設整備費等補助金
 - ・障害児通所等支援事業費
 - ・介護老人福祉施設等整備費補助金
 - ・個別予防接種事業
 - ▼固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件
 - ・船倉 功氏
 - ▼人権擁護委員候補者の推薦について意見を求める件
 - ・大塚次則氏 ・西村光行氏 ・鶴田明継氏

個人質疑から

第4回定例会では15人の議員が個人質疑を行いました。その中から一部を紹介します。質疑者は下記のとおりです。

- | | | |
|-----------------------|----------------------|---------------------|
| たてやま清隆 議員(日本共産党) | 小川みさ子 議員(無 所 属) | さとう高広 議員(自由民主党維新の会) |
| 平山たかし 議員(無 所 属) | 松尾まこと 議員(公 明 党) | 堀 純 則 議員(自由民主党) |
| 柿 元 一 雄 議員(自由民主党維新の会) | ふじくぼ博文 議員(社民市民フォーラム) | 井 上 剛 議員(自民みらい) |
| 大園たつや 議員(日本共産党) | 川 越 桂 路 議員(自由民主党新政会) | 志摩れい子 議員(自由民主党維新の会) |
| 桂田みち子 議員(日本共産党) | のぐち英一郎 議員(無 所 属) | 伊地知紘徳 議員(民主市民クラブ) |

インターネット録画放映
(アクセス方法)
市議会トップページ → インターネット議会中継・録画

ドクターカーの導入に向けて

問 ドクターカーについて、これまでどのような調査・研究を行ってきたのか。また、導入に向けての協議状況ならびに導入する場合の実施主体等は。

答 ドクターカーについては、平成11年から中核市等への文書照会や導入している都市における実施主体や運用方法等について調査を行ってきた。24年2月にはドクターカーを導入している船橋市および新潟市に職員を派遣し、さらに詳細な調査を行った。

導入に当たっては、専門の医師の確保や運用方式など検討すべき課題があり、現在、これらの課題について、消防局と市立病院が主体的な協議を行っている。また、導入する場合は、救急業務の一環として消防局が主体になるものと考えているが、基本的には、消防局が救急救命士を含む救急隊員の確保および高規格救急車等の整備を、市立病院がドクターカーに搭乗する医師や看護師の確保などを、それぞれ行うことになると考えている。



千葉県船橋市のドクターカー

市長の政治姿勢 市立病院・交通局の跡地活用

市長のマニフェストには、

移転後の市立病院・交通局の跡地を市街地中心部における貴重な財産として、その活用方法について検討を行うとあるが、両跡地活用に対する考え方は。

答 両跡地の活用については、現下の厳しい財政状況を踏まえて売却を基本としながらも、市民福祉と都市機能の向上、ならびに都市部の活性化という視点を含め、関係部局が連携する中で、総合的に検討したいと考えている。

松本市との文化・観光交流 観光交流協定締結

問 松本市との文化・観光交流協定締結までの経過および協定の内容と考え方は。また、交流の具体的取り組みおよび課題は。

答 同協定については、平成23年6月に松本市長が来鹿された際、都市交流を進めたいとのお誘いがあり、両市で継続した協議を進めた結果、24年9月の協定締結に至ったものである。

協定の内容については、両市はともに城下町としての個性あふれる歴史や豊かな自然に恵まれた都市であることから、それぞれの特性を生かして、文化芸術を通じた交流促進や観光振興に向けた施策推進、さらには、市民の交流促進などを連携・協力して行うものがあり、両市の文化振興と地域経済の活性化に寄与することを目的としている。

交流の具体的な取り組みとしては、両市において互いの「観光ポスター・写真展」を24年12月から25年1月にかけて開催する予定で

あり、本市からは大桜島公募展の写真作品も展示する。また、25年2月には、松本市を本拠地とするJ2の松本山雅FCの鹿児島キャンプ受け入れなどを行うことになっているほか、青少年のスポーツ交流等についても、現在検討を進めている。

今後の課題としては、行政の取り組みを市民レベルへ拡げていくことが必要であると考えている。



松本市での「鹿児島市写真・ポスター展」

市長選挙でのマニフェスト における政策の柱「7K」

問 今回のマニフェストにおいて、前回より項目数を増やしたほか、政策の柱として、「環境」、「子育て」、「観光」、「教育」、「協働」のいわゆる5Kに、「経済」と「健康」を加えて7Kとした市長の考えは。

答 今回のマニフェストは、自らの手で策定した「第五次鹿児島市総合計画」に掲げる都市像を実現するための具体的な施策や、市民の命と生活を守るための施策を盛り込むとともに、この2期8年間に多くの方々からいただいた数多くの意見・提言を詳細に検証し、政策として取りまとめたものである。その結果、市民に分かりやすく、できるだけ具体的に示したいということもあり、前回を上回る

110項目となった。

また、3期目の市政運営に当たっては、閉塞感を打破し、確かな未来を切り拓くために、もっと力強く、もっと積極的に各種の施策を展開していくことが大切であると考え、市政の柱として、これまで取り組んできた五つのKを推進することはもとより、市民にとっても、より身近で切実な課題であり、また要望の多かった、「雇用・地域産業の振興を含めた「経済」、医療・福祉の充実を含めた「健康」の二つのKを新たに加えた七つのKについて、重点的に取り組みを進めることとしたところである。

観光農業公園への アクセス道路整備

問 観光農業公園のアクセス道路である県道知覧喜入線と一倉橋が交差する付近の急カーブの視距改良の必要性について、当局に対し、県への要請・協議を強く求めてきたが、その協議経過および県当局の見解は。また、急カーブが多く整備が必要な市道宮坂一倉線の道路改良事業計画の進捗よく状況は。

答 観光農業公園のアクセス道路である県道知覧喜入線の同公園の開園に伴う整備については、県の補助事業で案内標識の設置を行うとともに、民間参画ゾーン入口の植栽等の修景工事を県において実施している。一倉橋付近の視距改良については、県に要請を行ってきたが、県としては「整備を行う予定はない」とのことであった。また、市道宮坂一倉線の進捗よく状況については、今年度から、全延長790mのうち390m区間の用地取得に取り組んでおり、11月末現在で10筆中8筆の契約を締結し、残り2筆の用地交渉を進めている。

本市を舞台とした映画や ドラマ等への支援策

問 本市を舞台とした映画やドラマ等への支援策および支援の実績は。また、市長の3期目のマニフェストに「映画、テレビドラマのロケ誘致・支援に取り組む」とあるが、今後の支援策についての考えは。

答 映画やドラマ、旅番組などのロケ支援としては、ロケ地選定のための情報提供や現地への案内、撮影許可申請の代行、エキストラの募集、ロケ地への同行など、毎年約50件ほど行っている。これまでに、映画では、「奇跡」、「半次郎」、「海の金魚」、「海猿」などへの支援を行っており、これらについては、「いまだき情報」などでのPRも行った。

また、交流人口の増加を促す観光の振興は、地域経済の活性化に大きく寄与することから、今後、九州新幹線の全線開業によりもたらされた効果を維持していくための取り組みを充実させていかなければならないと考えている。その中において、本市を舞台とした映画等の上映は、本市の持つ多彩な魅力を全国に情報発信でき、観光客誘致につながることから、今後、積極的に支援していきたい。



映画「半次郎」のロケ風景

本市の原子力災害対策に関する取り組み状況

問 川内原発から30⁺圏内にある本市域へのモニタリングポストの設置状況および安定ヨウ素剤配布の考えは。また、原子力災害対策アドバイザー委員の委嘱状況と取り組み内容は。

答 モニタリングポストの設置については、県が処理すべき事務とされていることから、県において、本市の30⁺圏内への設置が進められている。また、安定ヨウ素剤の配布については、現在、原子力規制委員会において検討中であり、その結果に基づき対応していきたいと考えている。

原子力防災アドバイザー委員については、放射線安全管理および被ばく医療に関する専門家として、鹿児島大学の准教授2人を平成24年11月に委嘱している。今後、本市地域防災計画の「原子力災害対策編」の策定に当たって、専門的な見地から意見をいただくほか、職員向けの研修講師などをお願いする予定である。



職員向けの「危機管理セミナー」(原子力防災について)

認可外保育施設を対象とする保育料軽減の補助制度

問 認可外保育施設の役割の大きさや他都市の保育料補助制度の

実施状況を考えると、同施設を対象とした保護者負担軽減策をとるべきである。市長も3期目のマニフェストで同施設の保護者の負担軽減を掲げているが、実現に向けて考えは。

答 同施設では、障害児を受け入れたり、小規模施設の特徴を生かした保育を行うなど、市民ニーズに即した運営を行っており、本市では、待機児童の受け皿になっている面もあることから、認可保育所の補完的な役割を果たしていると考えている。

このようなことから、「マニフェスト」の中で、「保護者の負担軽減」を掲げたところであり、その実現について、今後、具体的に検討していきたいと考えている。

乳幼児医療費助成制度の充実

問 今回の乳幼児医療費助成に関する議案の概要および提案に至った背景は。また、実施時期および今後のスケジュールは。

答 同議案の概要は、助成金の支給対象を現在の小学校就学前から小学校修了前までに拡充することとし、それに伴い、条例の題名を「乳幼児医療費助成」から「子ども医療費助成」へ変更することなどである。

今回の拡充は、これまでの議会や市民からの要望も踏まえ、子育て家庭の福祉の向上や経済的負担の軽減を図り、安心して子育てができる環境づくりを一層推進するために行うものである。

また、実施は、平成25年8月1日から予定しているが、今後のスケジュールとしては、1月下旬に、新たに助成対象となる約3万人のこどもの保護者に申請書を送付し、その後、受付、審査、資格

登録を順次行い、6月から7月にかけて、従来からの受給者を含む約6万5千人の全受給者について課税状況の確認を行った後、受給者証を7月中旬に送付する予定としている。

老人クラブの組織強化

問 老人クラブ組織強化事業において、今年度、老人クラブに活動推進員を配置しているが、その活動内容と成果は。また、活動推進員を増員し、老人クラブの活動内容について指導することへの考えは。

答 活動推進員は、各地域において既存の老人クラブの運営について相談に応じるほか、町内会等に対して、老人クラブ加入の声をかけを依頼するとともに、チラシの配布などを行っている。その成果として、今年度に入り、6クラブが新設され、3クラブが休会から復帰したところである。

今後とも、これらの成果を踏まえ、老人クラブの活性化に向けた取り組みを推進していきたいと考えている。

飼い猫の殺処分と地域猫活動

問 殺処分される飼い猫が減らない原因および地域猫活動の効果は。また、同活動以外の方策の必要性もあるのではないかと考えるが、見解は。

答 飼い猫の殺処分は、ここ数年、約千匹で推移しており、減少しない主な原因は、啓発にもかかわらず、生まれた子猫を動物管理事務所に持ち込む飼い主が減らないことにある。

また、地域猫活動は、平成24年

11月末現在で、活動グループ数51、手術数は、雄92匹、雌175匹で、子猫の増加が抑制される効果がある。同活動以外については、23年9月から観光地など同活動が見込めない地域の猫に対しても手術費用を助成し、これまで198匹に実施したところである。

本市の学校給食の在り方

問 本市の小中学校における給食の準備から後片付けまでを含む食事の平均時間は。また、現在の食事時間に対する考え方と今後の取り組みは。

答 平成23年度学校給食関係調査によると、準備から後片付けまでを含む給食時間の平均は、小学校で44分、中学校で33分、また、実際に食べるために確保されている時間の平均は、小学校で22分、中学校で16分となっている。

児童生徒が落ち着いて給食を取ること、食育の観点からも大切であるとされており、今後とも、引き続き、児童生徒の実態に即した適切な時間が設定されるよう、指導していきたい。

本方針の中で、先導的事業として掲げた「子育て支援住宅」を、全市的にどのような方針で計画的な整備を進め、市民の快適な住環境を形成していくのか。

答 子育て支援住宅については、子育て世帯の居住の安定性が確保され、少子高齢化の進行した地域のコミュニティバランスの回復が図られるとともに、子育て支援の大きな施策になると考えている。

そのようなことから、今後については、西伊敷、三和、桜ヶ丘住宅などの建て替えや改善を行う住宅の一部において、子育て仕様住戸の整備を進めることにしている。

道路狭隘地域のゴミ収集の充実



問 道路狭隘地域におけるゴミ収集の実施に対する市長の見解は。

答 道路狭隘地域におけるゴミ収集については、基本的には安全で効率的な収集作業を行うため、収集車が進入可能な場所にごみステーションを設置してもらい、収集を行っている。

私も、収集車の進入が困難な地域が市内に点在していることや、このような地域においては、ごみ出しを含め生活全般について、地域の方々の協力をもらっていることは、十分承知している。

高齢化社会が進展している現在、高齢者等が地域で安心して暮らせる体制の充実を図るため、住み慣れた地域で快適に過ごせるよう、地域で助け合い、支え合う環境づくりを推進していくことが重要であると考える。

そのようなことから、地域の連

携や協働によるまちづくりを進める中で、さまざまな課題の解決に向けて、関係部局において調整を図りながら、引き続き、調査・研究したいと考えている。



収集車によるゴミ収集

市長の政治姿勢としてのエネルギー政策

問 エネルギーシフトにおける3期目の目玉政策は。

答 市長就任以来、地球規模の喫緊の課題である環境問題を大きなテーマとし、環境負荷の少ない持続可能な社会を構築するため、再生可能エネルギーの利用促進に積極的に取り組んできている。

3期目においても、同エネルギーの導入に先導的な役割を担っていききたいと考えており、住宅用太陽光発電システム設置への助成など、これまでの事業に加えて、民間活力を導入して、さらなるメガソーラー発電所の整備促進に取り組むとともに、本市のバイオガスを施設の整備計画を進め、同エネルギーの一大供給地域の形成を目指していきたいと考えている。

また、活火山・桜島に代表される本市の多彩で豊かな自然環境がもたらす地域資源を生かした、小水力や地熱などの同エネルギーの実現化に産・学・官連携して取り組み、人と自然が共生する環境にやさしいまちを実現していきたい。

子育て支援住宅



給食の準備(清水中学校)

問 星ヶ峯みなみ台土地活用基

決算審査から

未収債権の不納欠損処分や管理上の考え方

問 平成23年度は、債権の徴収等に関する基本的な事項を定めた債権管理条例が施行された特徴的な年度であったが、どのような考え方に基づき不納欠損処分を行ったか。また、これらの未収債権管理については、今後、より一層の適正化に向けた努力が肝要と考えるが、見解は。

答 市税等の公債権については、従来どおり、関係法令に基づく時効期間が経過したものについて不納欠損処分を行う一方、住宅使用料等の私債権については、民法等が適用され債務者の時効の援用や本市の債権放棄がない限り、時効期間の経過後も債権が消滅しないことから、23年度は新たに債権管理条例に基づく債権放棄後、不納欠損処分を行い、その額は約8079万円となった。また、未収債権の管理については、昨今の厳しい財政状況下において、社会保障関係経費の増大をはじめ、都市基盤整備や雇用対策など、地域が抱える課題は多岐にわたってきており、これらの解決を図る上でも財源の確保は不可欠であることから、関係部局間の連携を図る中で全庁的な未収債権の把握に努めるとともに、債権の徴収等に当たっては、同条例等に基づき適正な対応を図ることを基本とし、特に、負担能力があるにもかかわらず納付に応じない方に対しては、市民負担の公平性の観点に立ち、毅然とした態度で臨むなど、さらに取り組みを強化していきたいと考えている。

水道料金

問 水道事業においては、近年、多額の純利益を生じていることから、その利益の市民への還元策として、水道料金を値下げする考えはないか。

答 同事業については、節水意識の高まりや節水機器の普及、さらには少子高齢化の進行等により、近年、給水収益が毎年度1億円程度の減少傾向にある一方、費用面においては、今後、企業債の繰上償還による支払利息の軽減効果も減少していくことが予想される中であって、河頭浄水場など老朽化した基幹施設等の更新・補修に多額の経費が見込まれるなど、今後の事業運営に関し、強い危機感を抱いている。

委員会から

高齢者、児童および障害者等に係る福祉施設の運営基準等

問 地域主権一括法の施行に伴い、これまで国の政省令等で規定されていた各施設の運営等の基準を条例で定めるものうち、高齢者、児童および障害者等に係る福祉施設の基準等については、本市

独自の基準を設けているが、現行の国の基準と照らし合わせ、どのような内容の基準としたのか。

答 現行の国の基準については、「従うべき基準」、「標準とされる基準」、「参酌すべき基準」の三つがあり、この中で「標準とされる基準」については、合理的な理由があれば、地域の実情に応じて異なる内容を定めることができるとされており、また、「参酌すべき基準」についても、地域の実情に応じて異なる内容を定めることができることとされている。今回の条例制定に当たっては、「従うべき基準」および「標準とされる基準」に示された項目については、いずれも国の基準どおりとしたものの、「参酌すべき基準」に関しては、各施設において、その立地環境に応じて非常災害に対する個別計画を策定することとしたほか、高齢者福祉に係る施設等については、サービス提供に関する記録書類の保存期間について、国の基準では2年間とされているものを、介護報酬等の過誤返還請求の消滅時効に合わせて5年間とするともに、特別養護老人ホームに係る居室定員について、多床室を有する既存施設の建て替え等も考慮し、特に必要と認められる場合は4人以下とすることができるよう独自の基準を設けたところである。

公の施設の指定管理者の指定

吉田文化体育センター等の指定管理者については、6団体から応募があり、選定の結果、株式会社ニチガスクリエイトを指定するものであるが、同社の提案額については、6団体中最も高く、また、現在の指定管理者の実績額をも上回っているが、どのような評価に基づき同社を選定したのか。

答 同社の提案内容については経費面において、指摘されるような状況にあるものの、これは市民の生涯スポーツの普及・振興を図る上で必要な人員配置に伴う人件費が、提案額を押し上げたものであり、このことにより、これまで以上に市民サービスの向上が期待されるほか、人件費以外の管理運営に係る経費については、十分な縮減が図られているものと考えている。

答

また、施設の効用の発揮や安定的な管理という面においては、同社のスポーツインストラクターが同センター内のトレーニング室を活用して個別指導を行うことに加え、常時2人以上の職員配置体制で、うち1人は正規職員を配置するといった点などを高く評価したものであり、これらのことを総合的に判断して、同社を選定した。

市議会だよりの点字版・音声テープ版

目の不自由な方々に市議会の活動を知っていただくために、市議会だよりの点字版・音声テープ版を作成しています。配付をご希望の方は、

市議会事務局政務調査課

☎099-216-1454（直通）

までご連絡ください。



議案等に対する各党派等の表決態度

○賛成 ×反対

議案名	各党派等の表決態度										結果		
	自由民主党維新の会	自由民主党新国会	社民・市民フォーラム	公明党	自民みらい	民主市民クラブ	自由民主党	日本共産党	維新さつまの会	無所属A		無所属B	無所属C
▼平成23年度鹿児島市交通事業特別会計決算について議会の認定を求める件	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	認定
▼平成23年度鹿児島市一般会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	
▼平成23年度鹿児島市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
▼平成23年度鹿児島市中央卸売市場特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
▼平成23年度鹿児島市特別会計歳入歳出決算関係〔8件〕													可決及び認定
・土地区画整理事業清算特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
・地域下水道事業特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
・土地区画整理事業用地取得特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
・介護保険特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
・交通災害共済事業特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
・桜島観光施設特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
・国民健康保険事業特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
・母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
▼平成23年度鹿児島市病院事業剰余金処分についての議会の議決及び平成23年度鹿児島市病院事業特別会計決算についての議会の認定を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
▼平成23年度鹿児島市水道事業剰余金処分についての議会の議決及び平成23年度鹿児島市水道事業特別会計決算についての議会の認定を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
▼平成23年度鹿児島市工業用水道事業剰余金処分についての議会の議決及び平成23年度鹿児島市工業用水道事業特別会計決算についての議会の認定を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
▼平成23年度鹿児島市公共下水道事業剰余金処分についての議会の議決及び平成23年度鹿児島市公共下水道事業特別会計決算についての議会の認定を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
▼平成23年度鹿児島市船舶事業剰余金処分についての議会の議決及び平成23年度鹿児島市船舶事業特別会計決算についての議会の認定を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

議案等に対する各会派等の表決態度

○賛成 ×反対

議案	件名	自由民主党	自由民主党維新の会	社民・市民フォーラム	公明党	自民みらい	民主市民クラブ	自由民主党	日本共産党	維新さつまの会	無所属A	無所属B	無所属C	結果
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議	▼土地処分の件〔星ヶ峯みなみ台の土地〕	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	×	可決
	▼鹿児島市立乳児院条例廃止の件	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	
	▼市民福祉手当支給条例一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
	▼公の施設の指定管理者の指定に関する件〔6件 マリンピア喜入など17施設〕													
	▼鹿児島市軽費老人ホームの設備及び運営の基準に関する条例制定の件													
	▼鹿児島市養護老人ホームの設備及び運営の基準に関する条例制定の件													
	▼鹿児島市特別養護老人ホームの設備及び運営の基準に関する条例制定の件													
	▼鹿児島市指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営の基準に関する条例制定の件													
	▼鹿児島市指定介護予防サービス等の事業の人員、設備及び運営並びに指定介護予防サービス等に係る介護予防のための効果的な支援の方法の基準に関する条例制定の件													
	▼鹿児島市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営の基準に関する条例制定の件													
	▼鹿児島市指定介護老人福祉施設の人員、設備及び運営の基準に関する条例制定の件													
	▼鹿児島市介護老人保健施設の人員、施設及び設備並びに運営の基準に関する条例制定の件													
	▼鹿児島市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法の基準に関する条例制定の件													
	▼鹿児島市指定介護療養型医療施設の人員、設備及び運営の基準に関する条例制定の件													
	▼鹿児島市児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例制定の件													
	▼生活保護法に基づく保護施設の設備及び運営の基準に関する条例制定の件													
	▼鹿児島市指定障害福祉サービスの事業の人員、設備及び運営の基準に関する条例制定の件													
	▼鹿児島市指定障害者支援施設等の人員、設備及び運営の基準に関する条例制定の件													
	▼鹿児島市障害福祉サービス事業の設備及び運営の基準に関する条例制定の件													
	▼鹿児島市地域活動支援センターの設備及び運営の基準に関する条例制定の件													
	▼鹿児島市福祉ホームの設備及び運営の基準に関する条例制定の件													
	▼鹿児島市障害者支援施設の設備及び運営の基準に関する条例制定の件													
	▼鹿児島市診療所の専属薬剤師の配置基準に関する条例制定の件													
	▼鹿児島市理容師法施行条例制定の件													
	▼鹿児島市興行場法施行条例制定の件													
▼鹿児島市旅館業法施行条例制定の件														
▼鹿児島市公衆浴場法施行条例制定の件														
▼鹿児島市クリーニング業法施行条例制定の件														
▼鹿児島市美容師法施行条例制定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
▼鹿児島市乳幼児医療費助成条例一部改正の件														
▼鹿児島市母子・父子家庭等医療費助成条例一部改正の件														
▼鹿児島市食品衛生法施行条例一部改正の件														
▼鹿児島市水道の布設工事監督者の配置及び資格並びに水道技術管理者の資格の基準に関する条例制定の件														
▼鹿児島市公共下水道の構造の技術上の基準等に関する条例制定の件														
▼工事請負契約締結の件〔辻ヶ丘住宅31号棟新築本体工事〕														
▼鹿児島市準用河川に係る河川管理施設等の構造の基準に関する条例制定の件														
▼鹿児島市風致地区内における建築等の規制に関する条例制定の件														
▼鹿児島市道路構造の基準に関する条例制定の件														
▼鹿児島市道路標識の寸法に関する条例制定の件														
▼鹿児島市移動等円滑化のために必要な道路の構造の基準に関する条例制定の件														
▼鹿児島市公園条例一部改正の件														
▼鹿児島市手数料条例一部改正の件														
▼鹿児島市営住宅条例一部改正の件														
▼鹿児島市道路附属物自動車駐車場の駐車料金の徴収に関する条例一部改正の件														
▼鹿児島市道路占用料条例一部改正の件														
▼工事請負契約締結の件〔鹿児島玉龍中学校特別教室棟新築本体工事〕														
▼鹿児島市廃棄物の処理及び清掃に関する条例一部改正の件														
▼鹿児島県市町村総合事務組合の共同処理する事務及び同組合規約の一部変更に関する件														
▼職員の給与に関する条例等一部改正の件														
▼鹿児島市税条例一部改正の件														
▼平成24年度鹿児島市一般会計補正予算(第5号)														
▼平成24年度鹿児島市中央卸売市場特別会計補正予算(第2号)														
▼平成24年度鹿児島市介護保険特別会計補正予算(第3号)														
▼鹿児島市議会会議規則一部改正の件														
▼専決処分の承認を求める件〔平成24年度鹿児島市一般会計補正予算(第4号)〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認	
▼固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
▼人権擁護委員候補者の推薦について意見を求める件														
▼都市計画決定の一部取り消し等について	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	不採択	
▼城山一帯の歴史的景観保全について														
▼宇宿中間地区土地画整理事業区域内の里道から民地(宅地)を通して区域外の里道へと設置されている旧公共構造物(暗渠)の撤去と里道整備及び確定里道内に不法投棄されている産業廃棄物の撤去を求めることについて	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
▼里道撤回について														
▼地番返還について														

会派名等	議員数	所属議員名				会派名等	議員数	所属議員名			
自由民主党 維新の会	11人	霜出佳寿	さとう高広	瀬戸山つよし	わきた高德	公明党	6人	しらが郁代	松尾まこと	上田ゆういち	長浜昌三
		柿元一雄	志摩れい子	谷川修一	中島蔵人			小森のぶたか	崎元ひろのり		
自由民主党 新政会	7人	幾村清徳	鶴蘭勝利	平山哲		自民みらい	5人	藪田裕之	井上剛	田中良一	うえだ勇作
		奥山よしじろう	川越桂路	山口たけし	仮屋秀一	民主市民クラブ	4人	伊地知紘徳	三反園輝男	ふじた太一	片平孝市
		小森こうぶん	上門秀彦	長田徳太郎		自由民主党	3人	堀純則	古江尚子	入船攻一	
						日本共産党	3人	たてやま清隆	桂田みち子	大園たつや	
社民・市民 フォーラム	6人	中原力	大森忍	ふじくぼ博文	北森たかお	維新さつまの会	2人	米山たいすけ	大園盛仁		
		森山きよみ	秋広正健			無所属A	1人	平山たかし			
						無所属B	1人	小川みさ子			
						無所属C	1人	のぐち英一郎			

本会議の様をご覧ください

本会議の様はいろいろな方法でご覧いただくことができます。
市政の今を知るためには是非、本会議の様をご覧ください。

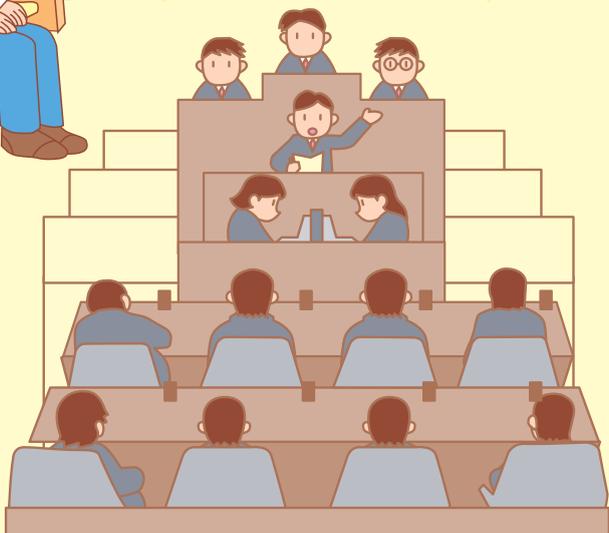
傍 聴

傍聴を希望される方は、東部保健センター3階の本会議の傍聴受け付けまでお越しください。別館3階の市議会事務局からの通路もご利用できます。受け付け後、係員が傍聴席にご案内します。

なお、傍聴の際には携帯電話の電源を切るなど、守っていただく事項があります。

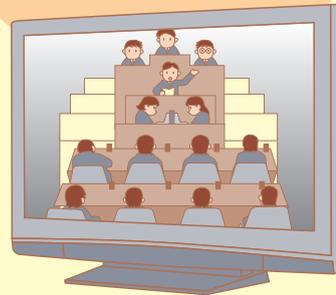


本会議



モニターテレビ

本会議の様は市役所別館市民課前ロビーや東別館市民ホールでモニターテレビにより生中継しています。また、本庁まで行くのはちょっと・・・、という方はお近くの各支所でもロビーなどで生中継を実施しています。



インターネット

インターネットで本会議の生中継を実施しているほか、過去の本会議の録画放映も行っています。いずれも、市議会ホームページにアクセスし、「インターネット 議会中継・録画」をクリックするだけです。自宅などで気軽にご覧ください。



会議録の閲覧・貸し出し

本会議の様を文字で記録した本市議会の公式記録である会議録は、市立図書館や地域公民館などいろいろな場所で閲覧・貸し出しができます。

また、市議会ホームページから会議録検索システムにより、平成6年以降の会議録を閲覧することができますのでご利用ください。



また、市議会ホームページ (<http://www.city.kagoshima.lg.jp/gikai/index.html>) においても、本市議会の議員名簿や会期日程などいろいろな情報を随時発信していますので、是非ご覧ください。

問 い 合 わ せ 先

- ◎本 会 議 の 傍 聴：市議会事務局総務課 Tel 099-216-1450(直通)
- ◎モニターテレビ・インターネット：市議会事務局政務調査課 Tel 099-216-1454(直通)
- ◎会議録の閲覧・貸し出し：市議会事務局議事課 Tel 099-216-1456(直通)

大正2年の鹿児島市の新春は、鹿児島初の電車の話題でもちぎりました。路面電車が前年の12月1日に登場したばかりであったため、「電車に乗った体験談」は格好の話題だったのです。

ドイツで発明された電車は、明治28年に日本に上陸してから全国へ広がっていきました。鹿児島市でも電車誘致の話が持ち上がり、電鉄委員会を設置し、先進地の視察をしましたが、財政上の問題で具体化しませんでした。そこで、明治44年10月、同市会議長の染川権輔氏が発起人代表となって資本金100万円で鹿児島電気軌道株式会社を設立し、大正元年12月1日に、その本社があった武之橋と谷山間(途中の停車場は、荒田八幡、騎射場、海浜院通り、二軒茶屋、脇田、塩屋に設置)に電車を走らせました。こうして全国で28



大正初期の1号電車

番目に登場した電車は、「市電」ではなく、「民営」だったのです。最大時速50*(普通時速25*)という電車の速さに、当時の市民は目を丸くし、驚きました。

料金は、全線を6区に分け、1区間の片道が2銭、これに通行税1銭がつき、武之橋〜谷山の全区間は13銭でした。当時の作業員の1日の賃金が60銭の頃ですので、決して安い料金とはいえませんが、珍しさも手伝って乗客は多かったようです。

市議会 あんな話・こんな話 第5話

「大正2年新春の話題」

請 願 と 陳 情

市政に対する市民の要望や希望を直接反映させるための方法として、だれでも請願書や陳情書を議会に提出することができます。本市議会では本市の議員の紹介がある場合を「請願」、議員の紹介がないものを「陳情」として取り扱っています。

請願の場合は、すべて委員会に付託し、会期中(定例会の期間中)または閉会中(会期外の期間中)に審査されます。

陳情の場合は、委員会に付託するものと全議員に参考送付するもの(陳情内容が国等へ意見書提出を求めものおよび委員会付託になじまないと判断されるものなど)とがありますが、付託されますと、原則として閉会中の委員会において審査されます。

詳しいお問い合わせは、市議会事務局議事課
☎ 099-216-1456(直通)まで